

事務事業名	総合運動公園整備事業				担当	建設部 都市計画課 総合運動公園整備係	
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ!～			<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業) <input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業) <input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業) <input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)		
施策名	6	生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
関連個別計画	真岡市地域防災計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (平成7 年度～ 令和8 年度)	
法令根拠							
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5保健体育費	2体育施設費			
予算科目							
事業概要	心身ともに健康で活力ある生活を実現するため、総合運動公園を整備する。また、真岡市地域防災計画に基づき防災拠点としての整備・機能の充実にを図る。 【整備概要】 全体面積 27.2ha 整備完了エリア 北ブロック(1～2期)、面積:14.3ha、期間:H23～H30、施設:陸上競技場、多目的広場、子ども広場、相撲場、弓道場、テニスコート、乗り物広場、クラブハウス 整備中エリア 南ブロック(3期)、面積:8.2ha、期間:R1～R6、施設:運動広場1(人工芝サッカー場)、硬式兼軟式野球場、防災倉庫、芝生広場 整備予定エリア 南ブロック(4期)、面積:4.7ha、期間:R7～R8、施設:運動広場2、芝生広場 【地域防災計画による防災機能】 地域物資拠点.....支援物資の集積・仕分け・提供を行う 指定緊急避難場所...避難圏域2km内の住民を中心に避難者を収容する						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動)		④ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移						
5年度実績 3期工区内の硬式兼軟式野球場 (メインスタンド建設・電気設備・機械設備、グラウンド整備) および電気設備の整備		名称	単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)
		ア 3期工区進捗率 (事業費ベース)	%	33.3	40.9	41.3	70.5	100
6年度計画 3期工区内の硬式兼軟式野球場 (スコアボード、グラウンド整備、防球ネット)、園路・広場等の整備		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移						
市民		名称	単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)
		ア 人口	人	78,874	78,592	77,635	77,578	76,972
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑥ 成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移						
総合運動公園を整備することで、市民ひとり1スポーツを推進する		名称	単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)
		ア 運動公園整備率 (面積ベース)	%	60.3	64.9	65.0	73.8	82.7
		イ 27.2haのうち市民が利用できる面積	ha	13.7	17.0	17.8	17.8	22.5
		ウ						
		エ						
		オ						

(2) 総事業費の推移		単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	400,184	104,148	44,893	438,807	171,200
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	409,600	98,700	54,500	638,100	765,700
		その他	千円	49,300	23,500	16,500	79,300	110,500
		一般財源	千円	90	118	143	141	71
	事業費計 (A)		千円	859,174	226,466	116,036	1,156,348	1,047,471

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 「真岡市総合計画 2020-2024」の重点プロジェクトとして、[施策1-6]生涯スポーツ・レクリエーションの振興に位置付けられている。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 「真岡市総合計画2020-2024」に加え、令和元年度策定「真岡市スポーツ推進計画」においても、スポーツに取り組む土台づくりとして総合運動公園の整備を挙げている。 また、防災拠点としての本運動公園の整備は、早期に取り組む必要がある。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 「真岡市総合計画 2020-2024」及び「真岡市スポーツ推進計画」において、市民ひとり1スポーツの推進、災害時に防災拠点・緊急避難場所としての利用を目的としているため、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) 市民の意向や費用対効果を考慮した整備計画に基づき、整備している。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) 必要最小限の事業費で実施しており、国庫補助事業(防災・安全交付金：補助率1/2)も積極的に活用している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続 真岡市総合運動公園南ブロック基本計画に基づき計画的に整備している。令和6年度は、3期工区の最終年度であるため供用開始に向け整備を完了させる。	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 課題、課題の克服の方向性 4期工区については、既存施設の有効利用も検討するとともに、市民ニーズや資材の価格高騰など社会情勢の変化に対応しながら、計画的に整備を進めていく必要がある。																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項 4期工区について、整備内容を充分精査し計画的に整備を進めること。																							